

適性検査 I（追検査） 【解答例】

1

(1)	たろう	○	たけし	×	ともこ	○
(2)	①	(ア)	地域行事		(イ)	大きくなっている
	②	<p>(解答例) [あなたにできること] 地域でどのような活動をしているのかを調べ、活動の内容を紹介するような案内状を作り、地域の高れい者の方々に届ける。そして、わたしたちもいっしょに参加して活動する。</p>				
(3)	設備		高れい者やしょうがい者などが自由に安心して移動できるように、どのような点が工夫されているのか			
	はばの広いスロープの入り口		<p>(解答例) 車いすを使う人が、スムーズに方向転かんだり、ほかの人とすれちがったりすることができるように、スロープの入り口が広がっている。</p>			
	すべりにくくゆるやかなスロープ		<p>(解答例) 雨の日などでも車いすの車輪がすべらないように、また、自分の力で安全に上り下りができるように、すべりにくくゆるやかなスロープになっている。</p>			
	階段の手すり		<p>(解答例) 高れい者やしょうがい者などがころんだり落ちたりせず、体を支えながら階段の上り下りができるように、階段に手すりがつけられている。</p>			
	音声で知らせるそう置		<p>(解答例) 目の不自由な人でも、自動ドアがあることがわかり、安心して通れるように、音声で知らせるそう置がつけられている。</p>			
	点字をつけた手すり		<p>(解答例) 目の不自由な人でも、手すりをつかんでいけば、その先に階段があることがわかるように、手すりのはじめに点字がつけられている。</p>			

2

(省略)

適性検査Ⅱ（追検査） 【解答例】

1

(1)	最も少ないじゃんけんの回数 (11) 回
(2)	差が4段になることは (<u>ある</u>) ない) (解答例) [理由] どちらかがチョキで2回勝ち、あとの1回があいこのとき差が4段になるから。
(3)	① (解答例) 4回勝って上がった階段の段数 ② (解答例) 1回勝って上がった階段の段数 ③ ゲー (1) 回 チョキ (2) 回 パー (2) 回
	(解答例) [理由] 図1より、さとしさんは4回勝って14段、たろうさんは1回勝って5段上がったことになる。 たろうさんが1回勝って5段上がるためには、パーを出して勝たなければならない。そのとき、さとしさんはゲーを出したことになる。・・・ゲー1回 ① 次に、さとしさんが4回のじゃんけんで14段上がるためには、パーを2回、チョキを2回出して勝ったことになる。・・・パー2回 チョキ2回 ② ①と②から、ゲー1回 チョキ2回 パー2回と考えられるから。

(1)	<table border="1" style="margin: 0 auto; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td style="padding: 5px;">図の番号</td> <td style="padding: 5px;">図3</td> <td style="padding: 5px;">図4</td> <td style="padding: 5px;">図5</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">豆電球とくぎとのつなぎ方</td> <td style="padding: 5px;">アとイ</td> <td style="padding: 5px;">アとウ</td> <td style="padding: 5px;">イとウ</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">豆電球の明かりのつき方</td> <td style="padding: 5px;">○</td> <td style="padding: 5px;">○</td> <td style="padding: 5px;">◎</td> </tr> </table> <p style="text-align: center; margin-top: 5px;">表 1</p> <p>(解答例) [理由] アとウに豆電球をつなぐと、かん電池 1 個で明かりがつき、アとイにつないだときと同じになる。イとウに豆電球をつなぐと、かん電池 2 個の直列つなぎになり、アとイ、アとウにつないだときよりも明るくなるので、アとウは○、イとウは◎になるから。</p>	図の番号	図3	図4	図5	豆電球とくぎとのつなぎ方	アとイ	アとウ	イとウ	豆電球の明かりのつき方	○	○	◎		
図の番号	図3	図4	図5												
豆電球とくぎとのつなぎ方	アとイ	アとウ	イとウ												
豆電球の明かりのつき方	○	○	◎												
(2)	<table border="1" style="margin: 0 auto; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td style="padding: 5px;">豆電球とくぎとのつなぎ方</td> <td style="padding: 5px;">アとイ</td> <td style="padding: 5px;">アとウ</td> <td style="padding: 5px;">アとエ</td> <td style="padding: 5px;">イとウ</td> <td style="padding: 5px;">イとエ</td> <td style="padding: 5px;">ウとエ</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">豆電球の明かりのつき方</td> <td style="padding: 5px;">○</td> <td style="padding: 5px;">×</td> <td style="padding: 5px;">◎</td> <td style="padding: 5px;">○</td> <td style="padding: 5px;">○</td> <td style="padding: 5px;">◎</td> </tr> </table> <p style="text-align: center; margin-top: 5px;">表 2</p>	豆電球とくぎとのつなぎ方	アとイ	アとウ	アとエ	イとウ	イとエ	ウとエ	豆電球の明かりのつき方	○	×	◎	○	○	◎
豆電球とくぎとのつなぎ方	アとイ	アとウ	アとエ	イとウ	イとエ	ウとエ									
豆電球の明かりのつき方	○	×	◎	○	○	◎									
(3)	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>(解答例)</p> </div> <div style="width: 50%;"> <p>(解答例) [豆電球とくぎとのつなぎ方] (ア)のくぎと(ウ)のくぎにつなぐ</p> </div> </div>														